

読んで知ろう!
住んでいるまちの
議会情報!

The市議会

ザ・シギカイ

Vol.52 2018.11

- 市民の声届く .. 2
- 一般会計決算 .. 4
- 委員会レポート .. 5
- 一般質問 .. 7
- 賛否の分かれた議案 .. 15



厚狭
秋まつり

小中学校に エアコン設置

9月議会では一般会計補正予算で、市民の要望が多い施策が予算化されました。その中で小中学校へのエアコン設置と、デマンド交通の運行区域の拡大について特集します。

小中学校へのエアコン設置は、健康的な学習環境のために要望が強かった項目です。

補正予算の内容は、市内全ての小学校、中学校、埴生幼稚園の普通教室等に空調設備を導入するための調査委託料 1296 万円です。

主な質疑

- Q** 設置までのスケジュールは。
- A** 年度内に全ての調査を終える予定。その後のスケジュールについては調査の結果を受けて検討していく。
- Q** 3月31日までの調査で、その後スケジュールを検討するのでは遅い。来年度の当初予算には間に合わない。直ちに対応すべきだ。
- A** 1日でも早く設置したい思いは当然持っている。手法の決定に大変時間がかかるが、調査結果を受けてスケジュール等を進めていく。



執行部の慎重な発言に対し、不安が募り、自由討議の結果、 附帯決議が提案され、全会一致で可決されました

要旨

子どもたちが健康を保持できる温度で公平に授業を受けるためにも、市内全小中学校、埴生幼稚園へのエアコン設置を早急に実現すること



市長が重く受け止める

9月議会後に新たな方針



〈具体的な内容〉

- ・ 早いところで来年の7月初旬から稼働したい
- ・ 総事業費見込みは7億6500万円
- ・ 小中学校の普通教室は全部、図書室にも整備予定
- ・ 幼稚園、保育園で未整備園については整備
- ・ 来年2月から順次発注、設置工事を実施
- ・ 全国で一斉発注されるので、時期的な変更もありえる



エリア拡大 デマンド交通

デマンド交通は交通不便地域に予約乗合型のタクシーを運行するものです。

これまでの運行地域では利用者が多く、他地域からも強い要望が寄せられ、運行区域の拡大が求められていました。補正予算額は 137 万 8000 円です。

出合地域の一部と厚狭駅南側に拡大

平成 27 年 1 月から厚狭北部地区の交通不便地域の解消を図ることを目的に事業が開始されました。

現在、厚狭北部から出合地域の一部を二つのエリアに分け、殿様号と姫様号で運行し、全 26 自治会を対象としています。

来年 1 月から新たにエリアが拡大されます。

●新たなエリア

- ①殿様号の運行エリア 4 自治会
(殿町五、野中、大谷、迫山)
- ②姫様号の運行エリア 7 自治会
(松岳畑、厚狭平原、保戸、片尾畑上・下、山野井北、柏原)



※交通不便地域とは

バス停から半径 300 メートル以上かつ JR 駅から半径 800 メートル以上の距離のある地域

主な質疑

- Q** 運行の方法は、今までどおりか。
- A** このたびは、エリアの拡大のみで、ダイヤ等は現行どおりの運行を予定している。
- Q** 拡大エリアの対象人数は何名か。
- A** 9 月 1 日現在の人口で殿様号対象エリアで 410 名、姫様号対象エリアが 345 名である。
- Q** 全市的なデマンドの導入を要望されている方が多いが市の考えは。
- A** バス路線についてもより利便性が高い路線となるよう再編計画を策定中であり、市全体の公共交通を考えていく。



スマイルキッズ完成

平成 29 年度一般会計決算について、3つの常任委員会と理科大特別委員会の分科会で審査しました。歳入総額は 329 億円、歳出総額 318 億円となりました。

本会議最終日に採決が行われ、理科大の工期遅延や山陽地区公立保育所整備事業などの問題を指摘する反対討論がありましたが、賛成多数で認定されました。

分科会で審査した主な事業についてお伝えします。(審査事業数:総務 13、民福 9、産建 8、理大 2)

子育て総合支援センター整備事業

子育て世代を総合的に支援するための拠点として整備されました。愛称は「スマイルキッズ」でワンストップ支援を提供しています。

Q 立木があって小野田駅から建物が見えにくい状況はどうか。

A JR 側の樹木は勝手に伐採できない。

Q 隣接する駐車場を舗装しなかったのはなぜか。

A 公立保育所再編基本計画の中に小野田駅北側の事業計画があったため、仮設駐車場とした。



←スマイルキッズ

学校給食共同調理場建設事業

衛生面に優れたドライ方式を採用した学校給食センターを整備するものです。平成 29 年度は、学校給食センターの建築主体・付帯工事等を行いました。決算額は 9 億 1801 万 3411 円となりました。

Q 契約期間を超えた完成となったが、その間工事管理はどのようにしたのか。

A 工期延伸に関わる業者委託部分を減額し、市の電気技術職員に執行委任した。

Q 工事が遅れた影響はあったのか。

A 引っ越しが当初より少し遅れた。

小規模土木事業

自治会が事業主体として整備する道路や水路及び安全施設に市が補助する事業で、29 年度の事業費は 3253 万 6000 円です。

Q 市の補助率はどうか。

A 平成 28 年度の受付から補助率が 80% から 70% に引き下げられている。

Q 見直しが必要ではないか。

A 積み残し等が発生しないような体制を整えば、補助率を 80% に戻していくかどうか、検討していきたい。



←学校給食センター

■ 総務文教常任委員会レポート

工期の設定は十分

(埴生小・中学校整備事業請負契約)

概要 6億5772万円で嶋田工業・ヘキムラ興業特定建設工事共同企業体と請負契約を行うものです。

主な質疑

Q 工事の指名を単独業者ではなく共同企業体にした理由は。

A 予定価格が2億円以上の場合には共同企業体に指名している。過去の学校建設においても同様である。

Q 工期についてはどうか。

A 工期は平成32年1月31日までで、十分な工期の設定である。

結果 全員賛成



多目的室は市全体の利用を

(埴生地区複合施設整備事業請負契約)

概要 2億9600万円で嶋田工業・ヘキムラ興業特定建設工事共同企業体と請負契約を行うものです。

主な質疑

Q 多目的室の定員は272人だが、現在の公民館の年間使用実績は。

A 昨年は100人超が10回あったが、地域だけでは利用率が上がらないので、市全体で施設の利用の充実を図りたい。

Q 駐車場の確保は。

A 隣接の学校と併せて90台、現在の公民館跡地を臨時駐車場として利用したい。

結果 全員賛成

■ 民生福祉常任委員会レポート

医療費の引き下げが課題

(29年度国民健康保険会計決算)

概要 被保険者数は1万2880人で平成18年度をピークに減少。一人当たりの医療費は約46万円で県内3番目に高い状況です。

主な質疑

Q 医療費が高いのに一人当たりの保険料が低くなっている理由は。

A 国から前期高齢者交付金が多く入ってくるために保険料を低く設定できている。

Q 医療費を引き下げるための方策は。

A 特定健診の受診率を上げること、ジェネリック医薬品の使用を高めること等である。

Q 受診率向上のための具体策は。

A 集団検診の受診者に無料で骨密度を測定、未受診者には勧奨はがきを送付している。

結果 全員賛成

経営改善に向けて努力

(29年度病院事業会計決算)

概要 前年度に比べて入院外来収益ともに増加しましたが、減価償却費の影響などで3億4270万337円の医業損失となりました。

主な質疑

Q 経営改善について外部委託した効果は。

A 購入方法の助言を受けて薬品費2700万円、その他材料費170万円を減額した。

Q 医師の増員についてはどうか。

A 産婦人科の医師が一人増えている。

Q 経営形態の見直しを検討していくのか。

A 病院を存続することが大事である。独立行政法人化した場合の長所と短所を考えながら経営を進めていきたい。

結果 賛成多数



産業建設常任委員会レポート

安全確保と事業の健全化を

(29年度水道事業会計決算)

概要 収益的収支は税処理後の単年度純利益が2億1169万7995円で、資本的収支は差引不足額が5億8521万6010円です。平成29年度末の積立金は8億8490万9512円、企業債残高は51億7651万7395円です。

主な質疑

- Q** 工事を次年度に繰り越す理由は。
- A** 冬の低温の時期が続き、製品の製造ができなかったためである。
- Q** 有収率が上がってこない理由は。
- A** 老朽化などによる管路漏水や火事等による消防活動等で使用した水量である。有収率アップのためにも、管路の更新に積極的に取り組んでいく。

※有収率＝料金収入となった量÷配水した量

- Q** 死亡事故や、薬品漏れなどがあった。事業健全化を図るための人件費削減だけに固執するのはどうか。
- A** 安全対策も含め、トータルで市民に迷惑をかけないように安全を確保しつつ進めることで、人件費ありきとは考えていない。
- Q** 薬品流出後、魚の生息など影響の調査等実施したのか。
- A** 流出後、約1週間川の確認に行った。県の河川課も「正常に戻っており、問題はない」とのことであった。

結果 全員賛成



←西見配水池

理科大特別委員会レポート

変更工事の責任と対応は

(薬学部増築工事請負契約の一部変更)

概要 現在建設中の薬学部校舎C棟（動物実験施設）建築主体工事の請負契約について、建具、観測窓及び天井点検口の施工箇所、数量の変更に伴う経費及び完成期限の変更に伴う諸経費の追加により、790万200円増額し、2億9327万4000円とするものです。



←C棟

主な質疑

- Q** 気密性の確保による仕様変更だが、当初設計で見直しを行い、契約に至ったのではないか。
- A** 3月に業者が決定し、施工図ができ、その後各工事の協議を進めていく中で、変更工事が必要となった。
- Q** 東京理科大学の教授のアドバイスを受けなかったのか。
- A** 何度も協議を重ねた。なぜ重要なことに気づかなかったのか、検証したい。
- Q** 今回の工期延長の責任は設計業者にあるのか、市にあるのか。
- A** 両者に何らかの責任があると考え。受注者の責任であれば、ペナルティを科す。

結果 賛成多数

◎新火葬場を視察しました



来年7月に供用開始する新火葬場の建設現場（現山陽斎場隣接地）を民生福祉常任委員会が視察しました。

5基の炉と併せて遺族の待合スペースも5カ所設置され、告別収骨室は3室となります。

本市の特長であるガラスアートを入口壁面に取り入れ、遺族の方々の悲しみを包み込み安らげる施設となるよう設計されています。



Q 工期は予定どおりか。

A 順調に進んでいる。

Q どのような配慮がされているのか。

A 待合スペースにはキッズコーナーを設け、洋式トイレにはすべてウォシュレットが設置されている。

Q 周辺住民の理解はどうか。

A 一部得られていないところもある。

Q 愛称を付ける予定はあるか。

A 市民に何度も利用して親しんでもらう施設ではないので愛称の予定はない。



問 小野田青果販売は平成22年10月の設立から平成25年4月の売買参加者登録までの3年間、無許可で売買参加をしていたのではないか。

答 市場条例第38条ただし書きに基づき、小野田青果販売は当初、残品のみを扱っていたので、無許可で売買参加をしていたことにはならない。

問 「売買参加者の資格はとっていない。当然、競りには参加していない。残品のみに対応しかしていない」ということか。

答 そのとおり。

問 青果物の加工及び販売は、売買参加者の資格がないと市場内ではできない。どこで作業を行っていたのか。

答 作業場所は当然必要だが、昔のことで確認していない。

残品が毎日41万円の異常さ

問 「最初に買受人が競りと入札で品物を買った。残った品物を買受人が相対取引で買った。最後まで残ったものを小野田青果販売が買った。ただ、その買った金額は平成24年度では年間1億600万円で、1日約41万円となる。41万円分の残品が毎日生じている」という答弁になるが、私は全く理解ができない。本当に誠実な答弁なのか。

答 経営としては、うまくいっていたと思っている。残品が発生するのは、出荷者にも何らかの責任がある。残品処理をする努力をしたのが小野田青果販売であると認識している。

正常な市場運営を

【今回の一般質問】

- ・市職員の働き方改革
- ・地方卸売市場



もりやまよし
森山喜久議員



スマイルキッズ

問 移住・定住で最も効果のあるのは子育て支援であるが、本市の特色ある子育て支援はどうか。

答 子育て総合支援センター「スマイルキッズ」を4月にオープンして、子育て世代の不安や負担感を緩和し、さまざまな相談・助言・情報提供を行っている。

6つの子育て事業を集約し、連携してチームを組んで切れ目のないきめ細やかな支援に取り組んでいる。今後も子育て支援施策を展開していきたい。

問 学童保育の現状と課題は何か。

答 待機児童の解消を図るため、第二厚狭児童クラブを開所した。高千帆児童クラブについては、場所の確保を検討している。

土曜日・長期休暇中の開始時間を30分早め、朝8時から夕方6時まで児童を受け入れているが、時間延長の要望もある。

学童保育支援員の待遇改善を

問 6年生まで受け入れるに当たり、学童保育支援員のキャリアアップや待遇改善策はあるのか。

答 支援員のキャリアアップは、日頃から職員同士で検証していて、県主催の研修にも積極的に参加の機会を持っている。

国からも「支援員の待遇改善について配慮すべき」とあり、待遇改善を引き続き考えていきたい。

特色あるスマイルキッズ等の展開を

【今回の一般質問】

- ・特色ある子育て支援
- ・計画・事業のPDCA
- ・大学の環境整備



長谷川知司議員

渋滞緩和を！

【今回の一般質問】

- ・本市が目指す将来都市像
- ・空家対策の実践的な対応

宮本政志議員



市道整備

問 市道日の出町船越線の小野田駅前交差点から高須バス停辺りの渋滞緩和に向けての道路整備は取り組むべきではないか。

答 右折車線がたまと直進車線も動かなくなることが渋滞の原因である。交差点に右折レーンを設置することで、渋滞解消できると考えている。交差点改良を山口県と事業の歩調を合わせて進めていく。

道路整備は「まちづくり」に重要！

問 市道成松山川線の鴨庄一丁田バス停から厚狭新橋までの道路を広げる整備事業は最優先で取り組むべきである。通学路として多くの子どもたちが通っているので改修すべきではないか。

答 この路線はそのまま広げるというより、踏み切りが近いところは道路を線形に沿って規格に乗った形で通る必要があると思っている。計画を今後、進めていく予定の路線である。

問 公共交通不便地区への対応として、デマンド型交通の殿様号・姫様号の運行区域の範囲を現状より広げるべきではないか。

答 殿様号については、現行のエリアに加えて野中地区や大谷地区など厚狭地区南部の4自治会への拡大、姫様号については、出合地区の7自治会への拡大を予定している。



厚狭地区で危険な通学路



原因と責任の 所在を明らかに

【今回の一般質問】

- ・アルコール依存症対策
- ・土地に関する諸問題
- ・薬学部校舎の工期遅延問題

薬学部建設

問 A棟の工期遅延の原因は何か。

答 当初から適切な工期が確保できていなかった。議会の指摘どおり、当該事業規模に対する市の体制が十分でなかったことも要因である。

問 A棟とB棟で適切な工期が異なるのか。

答 A棟、B棟ともに適切な工期は15カ月と考えていた。

問 予定どおり12カ月半で完成させたB棟の請負業者の立場はどうなるのか。

答 適切な工期をとっていない中、当初の契約どおり工事を完了してもらったことに感謝を申し上げる以外ない。

行政の継続性に疑問

問 白井前市長が発言したとされる「工期が遅れてもペナルティは科さない」という点について引き継ぎはあったのか。

答 口頭でも文書でも引き継ぎはなかった。

問 引き継ぎがなかったのであれば、行政の継続性もなかったのでは。

答 本来ならば引き継ぎがあつての継続性であるが、前市長から話を聞く中で、過去にそのような事実があったということが発覚した。当時の市長としての発言であり、継続性があると考えている。

問 今後の検証の過程で、市、請負業者と前市長の三者が協議すべきではないか。

答 ある時期をもってしっかり検証したい。その手法については検討していく。



2カ月半遅れて完成したA棟



問 学校給食の無償化に対する市の考えはどうか。

答 全国で無償化している自治体は76、そのうち71自治体は町村であり、人口は全て3万人未満である。文部科学省、県教育委員会からの働きかけはない。年間約2億3500万円の財源の当てもなく、無償化する予定はない。

学校給食

子どもたちの「食の安全網」を守れ

問 一部無償化として、①第2子、第3子、第4子以降は無償化②特定学年の児童生徒（小6及び中3）の無償化③ひとり親家庭の児童の無償化の考えはどうか。

答 全国では、一部無償化は昨年度121の自治体で実施されている。本市においては、第2子以降の各段階の児童生徒数、ひとり親の児童生徒の把握はしていない。学年ごとの児童生徒数は小学校6年生が547名、中学校3年生が535人。この両学年の無償化に必要な金額は4100万円となり、その財源の確保が大きな課題である。

問 全国での給食費の一部補助の状況はどうか。

答 昨年度311の自治体で実施されている。

問 消費税引き上げに対する補助の考えはどうか。

答 来年10月の消費税率10%への引き上げに伴う補助は考えていない。

学校給食の 無償化を

【今回の一般質問】

- ・学校給食の無償化
- ・市役所の受動喫煙防止
- ・外来生物の対応



高松秀樹議員
たかまつひでき



指定ごみ袋の価格を安くできないか

【今回の一般質問】

- ・指定ごみ袋
- ・事業系ごみ
- ・河川の決壊 など

指定ごみ袋

問 山陽小野田市の45リットルの指定ごみ袋は20枚入りで468円、宇部市は、20枚入りで210円。その差は258円である。家庭の必需品である指定ごみ袋は安くならないのか。

答 市民サービスの観点からも、ごみ袋を安くすることは大事な政策と考えているので、改めて調査なり研究をしていく。

災害に備える

問 岡山県では、河川の氾濫や堤防の決壊による浸水被害や土砂災害が相次いで発生した。河川の氾濫や堤防の決壊は、大規模な浸水被害をもたらすが、有帆川および厚狭川の決壊はあるのか。

答 「両河川とも計画規模に基づく洪水に対し、安全な流下を図れるよう整備を進めている。しかしながら、近年、全国各地で発生している集中豪雨では、河川の増水による被害や堤防の決壊などによる甚大な被害の事例がふえていることから、このような被害はどこでも発生する可能性がある」と認識している」というのが、山口県からの回答である。

問 決壊したときの浸水想定区域はハザードマップのとおりか。

答 山口県は、想定し得る最大規模の降雨による浸水想定区域の指定を、改めて進めている。この想定区域が指定されたら、これに基づいて、本市でも新しい洪水ハザードマップを作成し、市民の皆様に配布をする予定としている。



山陽小野田市指定ごみ袋



体育施設開放

問 年間1万9000人が使用している小中学校の体育施設開放について現状と課題はどうか。

答 開放時間や目的などは規則に定めている。体育施設の開放時間を早めてほしいという要望があるが、ポイントは学校教育上支障がないかどうかである。文言を追記することで対応できるか今後検討したい。

ITモラル教育の徹底を！

問 市内小中学校のICT（パソコン）環境の現状とITモラル教育はどうか。

答 平成32年度から始まる小学校でのタブレットを使ったプログラミング教育に向け準備を進めている。情報モラル教育については、児童・生徒・保護者に対してインターネットトラブル事例集の活用やスマートフォン等の過度な利用により生活習慣に乱れが生じないように指導している。

問 市内小中学校のホームページの活用状況はどうか。

答 現在学校ごとに仕様や更新頻度にばらつきがある。必要性は非常に高く、コミュニティ・スクールの推進や本市に子育て世代が転入する際の重要なポイントの一つと考え指導していく。

洗練された教育環境へ向けて

伊場勇議員
いばいさむ



【今回の一般質問】

- ・小中学校の体育施設利用とICT環境
- ・子育て総合支援



危険ため池の 全面改修を

【今回の一般質問】
・防災体制の強化と機能推進

不感地域対策

問 本市には、農業用ため池が348カ所ある。過去の災害を見ても、ため池が災いした実態が多くあり、適切な管理が強く求められる。特に、一定の条件を満たすものを防災重要ため池として指定しその対応を求められているが、改修を含め管理の対応は十分か。

答 本市には、防災重要ため池が4カ所ある。このうち、危険ため池とされている洗川上、洗川下（福正寺地内）は、調査の結果危険な状況であり、平成32年度から改修を行う。

問 各戸にハザードマップは配布されているが、説明が不十分で市民に正確な情報が伝達できていない。的確な避難を促すためにも地域に沿った説明が必要ではないか。

答 一定の説明も必要であり、計画的に地域に出向いて説明することも考える。

急げ！携帯電話の不感地域対策

問 情報伝達機能の確保と拡充整備は重要であり、情報が閉ざされれば人は危機的状態になる。一人の命を大事にしたい。携帯電話の不感地域の対応はどうなったのか。

答 地域防災計画の中で、電気通信事業者の対策として、必要な電気通信施設の整備を行うことも明記されており、今後、直接現状説明し基地局の設置を強く要望したい。また、総務省の基地局施設等に関する補助制度の情報提示を頂いたので、早速県と協議している。



堤体法面が崩れている洗川下ため池



情報公開審査

問 議会から理科大の工期遅延に関する文書の開示を求めたが非開示とされた。情報公開条例に基づいて、文書の開示を求めたが情報公開審査会で、市はかたくなに文書の非開示の主張を繰り返しているが、藤田市長は開かれた市政を目指す考えを持っているのか。

答 市の総合計画の中で「市政の市民参画」「行政情報を積極的に発信する」としている。市の保有する公文書は原則的に公開し、例外的に非公開とする情報は必要最小限としている。

問 議会と行政は車の両輪に例えられるが、議会から文書の開示を求めても拒否している。行政が取得した文書を公開しないという態度はこれに反する。理科大関連の情報を公開しない理由として「法人に不利益を与えると認められる」との理由を挙げた。抽象的で行政の恣意的な判断で非開示となるのは問題があるのではないか。

答 現在、情報公開審査会で審査中であり答弁は控える。

公開を拒否した人物が審査委員？

問 情報公開審査委員のうち、一人は白井前市長だが、以前審査会で公開とされた文書の公開に依りなかつた。もう一人は市立理科大の関係者である。まさに市の関係者が委員というのは問題ではないのか。

答 審査会の委員は、学識経験者の中から任命されており適正に運営されている。

情報を全部公開 しないのは問題

【今回の一般質問】
・開かれた市政
・薬学部校舎工期遅延の責任
・青果市場の正常化



なかむらひるゆき
中村博行議員



川東地区の圃場整備の進捗状況は

【今回の一般質問】

- ・圃場整備
- ・厚陽地区の活性化
- ・建設業の支援 など

圃場整備

問 後潟地区圃場整備事業の実質的な工事が終わったと思うが、川東地区の圃場整備事業実施に向けての進捗状況はどうか。

答 これまで地元関係者が勉強会などを通じて、圃場整備事業の合意形成を図り、現在は担い手の確保や営農計画の作成に取り掛かっておられる。本市としても、食の安定供給の確保や生活環境の向上などに寄与する重要な事業と考えており、事業化に向けて関係機関とも協議を重ねていく。

問 圃場整備事業の採択条件はハードルが高くなっているが、優良な農地を確保するためにも川東地区の整備事業を早期に実施すべきではないか。この地区の将来的な土地利用をどう考えているか。

答 川東地区は山陽本線や国道2号から眺望できる山陽地区の顔とも言える田園地帯である。基盤整備事業を実施し、持続可能な農業経営を促進することが地域農業の活性化と農地利用最適化の推進にとっても極めて重要な地区である。

来年度、現地調査など調査費を計上

問 地元の機運は高まっている。行政がこの事業にゴーサインを示すためのスタートとなる調査費の計上はいつ頃の予定か。

答 来年度には現地調査や基礎調査ができるように考えている。



圃場整備を待つ川東の田園地帯

4月からほとんど変化のない市民館



公共工事

問 「市民館いつから工事入るの」「何もしていないよね」と聞くが、どうなっているのか。

答 4月から休館して、諸準備に入っている。入札不調で若干遅れているが、3月までに完了するよう努力する。

公共工事の管理は適切か

問 公共建築工事を発注する際、調査・設計、工事発注準備、入札・契約、施工管理の適正化は十分か。

答 調査・設計では、専門性が高く大規模事業について設計事務所に設計業務を委託している。設計受注者は、的確に設計図書に反映するため精査を行い、設計図書と施設の現況に不整合がないよう精査を行う義務がある。市も事前に設計図書の確認を行い成果品納品時に間違いのないよう努めているが、一切間違いのない設計図書を受領することは難しい。工事発注準備は、設計受注者の作成した設計図書を基に、積算し工事を起工する。工期は、設計受注者が工事内容、施工条件等を基に作成した工程表、過去の類似工事を参考に適正期間を設定している。入札・契約では、工期に影響する事項は事前に明記するよう努めている。設計図書に関する質問も、可能な限り正確に回答している。施工管理は、市職員だけで行うことは無理だ。工事管理業務を外部委託しているのが現状だ。定期会議に市職員が参加し、問題点等を共有し工程等の確認を行っている。

公共建築工事の工期設定の現状は

おくよしひで
奥良秀議員



【今回の一般質問】

- ・工事の工期設定等
- ・大学工事の諸問題

よしながよしこ
吉永美子議員



障がい者に活躍の場を！

【今回の一般質問】

- ・障がい者支援
- ・安心・安全なまちづくり
- ・動物愛護 など

障がい者雇用

問 障害者文化芸術活動推進法が本年6月に施行されたことにより、本市では今後、基本計画が策定されると期待しているが、障がい者の文化芸術を推進するために、どのような取組みを行っているか。

答 障がい者の文化芸術の振興については、山陽小野田市障がい者計画に方向性を示している。障害福祉サービス事業所で制作された作品を毎年、障害者週間にあわせて発表する機会を提供している。また、外出支援として移動支援サービスや手話通訳等の派遣、文化芸術の鑑賞の機会の拡大に向けたサービスも行っている。

問 障がい者の雇用人数について、中央省庁や自治体が水増ししていた実態が明らかとなっているが、本市は信頼できるものとなっているか。

答 障害者手帳を確認した上で行っているため、水増しはないし、指摘も特に受けていない。

障がい者にもっと働くチャンス

問 障がい者雇用の現状はどうなっているか。

答 市職員の障がい者雇用については、法定雇用率に基づく必要人数を雇用していることもあり、平成26年度以降は特別枠を設けていない。平成32年度から第4次定員適正化計画の期間となり、この中で再任用、任期付や会計年度任用職員、将来見込まれる定年延長等も含めて広く検討することとしているが、現状では知的障がい者の雇用は難しい。



問 西日本豪雨災害を視て、本市の現状改善項目と対策はどうか。

答 砂防ダム の点検や今富ダムの放流は、本市の管理ではないが、これからも連携を密に対処していく。総務省からの「Lアラート」活用促進に鑑み、テレビのデータ放送「d」ボタンでの河川水位を知らせる画面に「有帆川」を入れるよう強く要望していく。

避難所の環境は

問 指定避難所の改善等の状況と外国人の受け入れ対策はどうか。熊本地震時、宇土市が臨時市役所として使用した低コストの宇土市体育館を参考にしているか。

答 指定避難所の小中学校体育館は耐震化終了しているが、空調設備はない。公民館等は耐震化できていない箇所があるが、空調設備はある。各地災害避難状況から体育館空調設備の整備は大きな問題である。外国人の避難所受け入れでは県防災ハンドブック等も活用していく。

問 市庁舎の耐震改修計画が進んでいる中、災害対策本部としての機能強化はどのように具体的に図られていくのか。

答 別棟を建て2階、屋上を使用することで対応する予定。応急電源等の配置も燃料タンクを含め、より高い場所に設置するつもりである。

指定避難所

多発する災害への備えは

【今回の一般質問】

- ・防災体制
- ・地域公共交通網形成計画
- ・シティセールス推進具体策



すぎもとやすき
杉本保喜議員

や
た
ま
つ
お
矢田松夫議員



市民が望む行政サービスであるか

【今回の一般質問】
・厚狭地区複合施設
・埴生小学校廃校後

厚狭複合施設

問 閉庁日の複合施設ラウンジに、高温注意報が発令された時は、エアコンを入れるべきではないか。

答 天候の状況を見て、柔軟に対応していく。

問 3年間で石ころむき出しの真砂土舗装の中庭をみてどう思うか。

答 正直、特に何も感じない。利用者からのアンケート結果を考慮し、現状のままで管理をしていく。

問 多くの市民団体の要望である体育館エアコン設置について「寄付（募金）」があれば応じるのか。

答 要望書が出れば、工事方法、維持費、能力などを検討する。

駐車場は市民要望か

問 旧図書館跡地に2600万円の事業費、1700坪の市職員用とイベント駐車場を設置したが、利用状況はどうか。

答 花火大会で100台、厚狭納涼祭は関係者を含めて40台ほど駐車している。

問 この駐車場は市民の要望でできたのか。

答 市民からの要望はなかった。

問 埴生小学校廃校後に広大な運動場を残すことにより、膨大な管理委託料が発生するがどうか。

答 管理については、のり面等の草刈り、樹木、体育館、グラウンドの補修等は業者へ委託する。費用は今後検討する。



1年中から空きの広大な駐車場

豪雨による浸水被害



問 本市の地域防災計画は、災害に強いまちづくりのために策定しているが、防災思想普及啓発の取組みはどうか。

答 災害による被害を最小限にとどめるためには、自分の身の安全は自分が守るという自助、地域での助け合いである共助、行政による公的な支援である公助の連携が重要であると認識をしており、防災思想の普及啓発については、防災に関する出前講座や市の広報、各地区で実施される防災訓練などにおいて普及啓発を行っている。

問 高千帆地区の治水対策はどうか。

答 高千帆地区の治水対策は、段階的に整備していく。短期計画は高千帆郵便局周辺から沖中川までの水路改修で、概算工事費は約1億円、中期計画はくし山の地下道から市民病院前の沖中川に向けて水路とポンプの新設で、概算工事費は約26億円、長期計画は沖中川の改修とポンプの増設で、概算工事費は約37億円である。

障がい者にも住みやすいまちづくり

問 国は東京パラリンピックを契機にバリアフリー化を推進し、国民全てが共生する社会を目指しているが、本市のバリアフリー基本構想の取組み状況はどうか。

答 本市の各種計画との調和も図る必要があり、部局横断的な取組みが必要であるため、プロジェクトの設置を考えていく。

災害に強いまちづくりを

【今回の一般質問】
・地域防災計画
・バリアフリー基本構想



ふ
じ
お
か
お
さ
み
藤岡修美議員

地域防災計画

◎賛否の分かれた議案です

9月定例会で議案等37件を審議し、賛否の分かれた12件を掲載しています。そのほかについては、全員賛成で可決しました。全議案の審議結果は、市議会ホームページに掲載しています。

平成30年9月定例会 議案の審議結果	議決結果	議員名																					
		伊場勇	大井淳一朗	岡山明	奥良秀	河崎平男	河野朋子	笹木慶之	水津治	杉本保喜	高松秀樹	恒松恵子	中岡英二	中村博行	長谷川知司	藤岡修美	松尾数則	宮本政志	森山喜久	矢田松夫	山田伸幸	吉永美子	小野泰
平成29年度山陽小野田市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成29年度山陽小野田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成29年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成29年度山陽小野田市地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成29年度山陽小野田市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成29年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成29年度山陽小野田市病院事業決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成29年度山陽小野田市水道事業決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
山口東京理科大学薬学部増築工事（C棟建築主体工事）請負契約の一部変更について	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
山口東京理科大学薬学部増築工事（C棟空気調和設備工事）請負契約の一部変更について	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
東下津地区内水対策施設整備工事（電気機械設備工事）請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
埴生地区複合施設整備事業（建築主体工事）請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 ー：棄権又は欠席

小野泰議員は議長であるため賛否の結果はありません。

松尾数則議員は監査委員であるため決算認定の採決には加わりません。



◎「議会カフェ」に参加しませんか

地域に出かけて行って、議会の審議内容を報告し、市民の皆さんの声を聞く「議会報告会」が、今年度から「議会カフェ」として生まれ変わりました。

■何が変わったの

これまでの教室型から小グループのテーブル型にして、お茶を飲みながらリラックスして意見が言いやすいようにしました。

また、皆さんの声をしっかりと聞くため、報告よりも意見交換の時間を多くしました。

* 定例会後年 4 回、公民館など中学校区 6 カ所で行っています。
日程・会場は広報「さんようおのだ」でお知らせします。



参加者の声

カフェ式の議会報告会はとても良かった。意見が素直に出せた。

参加者が少ない。もっとPRが必要

議会報告会は、根気良く続けてほしい。

お知らせ

12月定例会会期日程(予定)

本会議の日程

12月定例会の日程(案)をお知らせします。会期日程は、諸事情により変更される場合があります。ご了承ください。

一般質問は午前9時30分からです。

月 日	本会議
12月 4日(火)	議案上程・説明
12月 11日(火)	一般質問
12月 12日(水)	一般質問
12月 13日(木)	一般質問
12月 14日(金)	一般質問
12月 17日(月)	一般質問
12月 21日(金)	質疑・討論・採決

編集室より

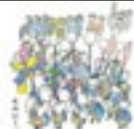


9月議会が終わり、「The市議会」の編集作業の直前に、全員協議会が開催されました。来年夏までに小・中学校普通教室等へのエアコンを設置したいという執行部提案でした。議会も附帯決議を出した内容で、一歩前進!

来年は子どもたちが熱中症の心配なく授業を受ける姿を見るのが楽しみです。

◎広報特別委員会

委員長 山田 伸幸 副委員長 森山 喜久
委員 大井 淳一郎 委員 岡山 明
委員 河崎 平男 委員 河野 朋子
委員 笹木 慶之 委員 水津 治
委員 恒松 恵子



《表紙の説明》「アーヨイセー、アーヨヤサノサー、アーコレワイサノサー」のかけ声で、大名行列はみの箱、弓、片箱、袋傘、台傘、たくだ、殿様、姫籠、上ろう、腰元が厚狭の街を練り歩きます。伝統文化として、市指定文化財に登録されています。